

滋賀県自殺予防情報センター
の設置について

滋賀県自殺予防情報センター設置事業

現状と課題

- 平成24年全国の自殺者数は、15年ぶりに3万人を下回った。(27,858人、△2,793人)
- 県では、滋賀県自殺対策緊急強化基金(H21年度～)を活用し、滋賀県自殺対策基本方針(H22年)に基づき広報啓発、相談、人材養成・研修、市町・団体支援等の対策を実施。
- 対策実施後の県内の自殺者数は、平成22年356人、平成23年376人、平成24年306人で、平成14年から30人前後で高止まりの状況。(平成25年1月警察庁発表)

自殺者の減少に向け一層の対策強化が必要

対策

【取組の方向】

- ★「自殺」に関する専用の相談窓口を設置する ★悩んでいる人に気づき、話を聞き、相談につなげ、見守る「ゲートキーパー」を増やす ★対策に資する調査を行う【具体的方法】

"ゲートキーパー-倍増作戦"

- 県内の自殺対策の中核となる「滋賀県自殺予防情報センター」を設置(精神保健福祉センター内)

事業内容

対面相談
県内3か所
平日夜間3回/月
休日2回/月

委託: 県臨床心理士会

電話相談
毎日9～21時
(年末年始除く)

実態把握調査
自殺意識調査
対象: 県民等3000人
人口動態調査

人材育成研修
ゲートキーパー養成研修会
シンポジウムの開催
うつ病等かかりつけ医研修

広報・啓発・情報提供
自殺予防情報センターの広報
周知
HPでの情報発信
啓発・啓発資料作成

連絡調整(連携)
県自殺対策連絡協議会
地域自殺対策連絡協議会
事例検討会・ケース会議
死亡検案医への訪問調査

県立精神保健福祉センター

滋賀県自殺予防情報センター

自殺対策連携コーディネーター2人 精神保健福祉センター兼務職員

県地域自殺対策緊急強化基金等を
活用し事業を実施

悩んでいる人
自殺未遂者 自殺者遺族など

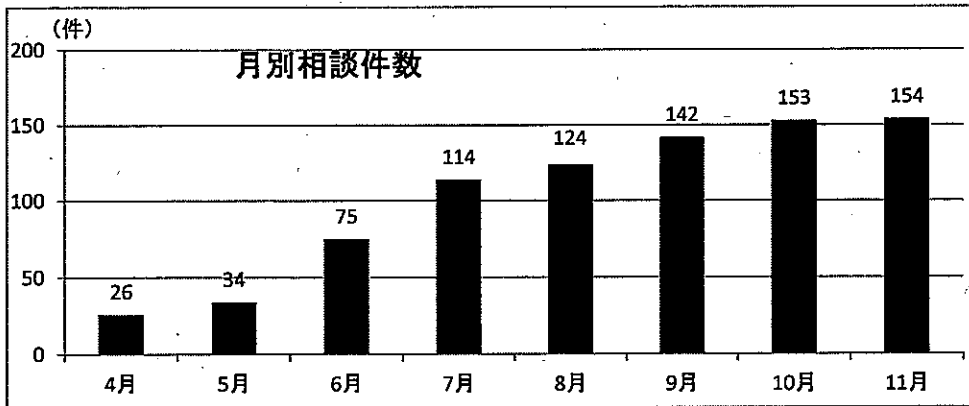
県民など(←ゲートキーパー)
2,842人(23年度末)→5,000人(25年度末)

関係相談機関
市町・団体(医師会、病院協会、弁護士会、
商工会、遺族の会等)

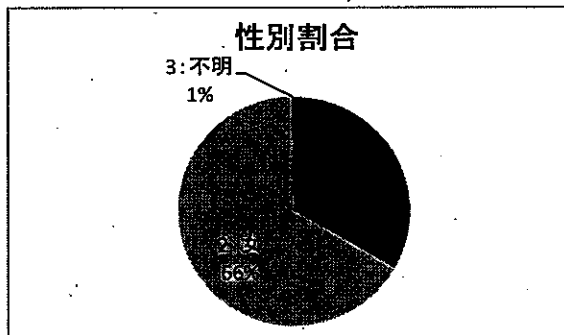
○自殺予防情報センター電話相談件数(平成25年度)

平成25年11月末現在

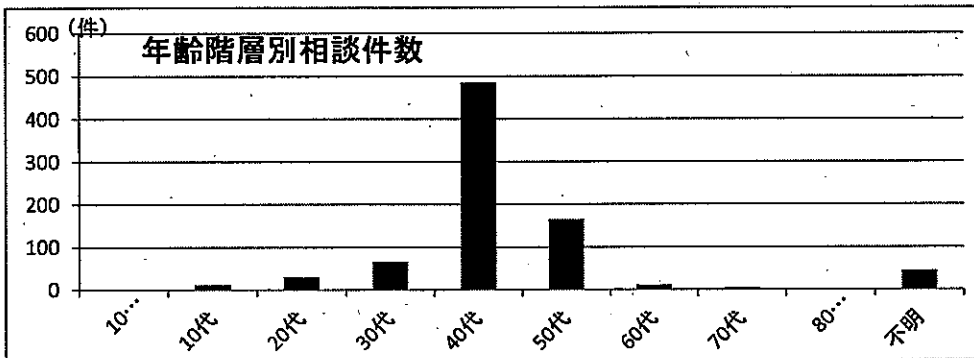
【電話相談実績】



【性別】



【年齢階層】



【主訴】

